

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/12/12

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.73	0.20
JPY/THB	0.2444	-0.0008
USD/JPY	146.16	1.21
EUR/THB	38.45	0.20
EUR/USD	1.0765	0.0002
USD/CNH	7.194	0.007
SGD/THB	26.57	0.09
AUD/THB	23.46	0.08
USD/INR	83.39	0.00
USD Index	104.10	0.08

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.524	0.000
10Y (THB)	2.870	0.000
5Y (USD)	4.246	0.007
10Y (USD)	4.233	0.008

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,978.0	-20.3
WTI (Oil)	71.32	0.09
Copper	8,341.0	-107.5

Stock

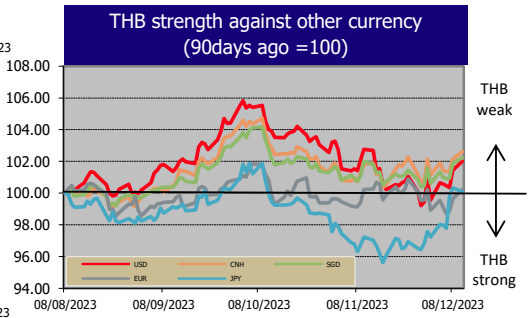
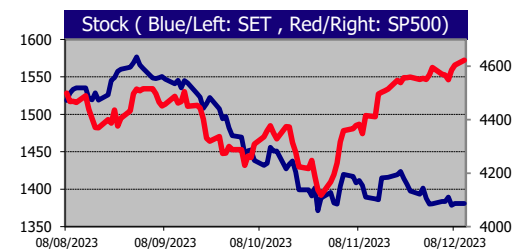
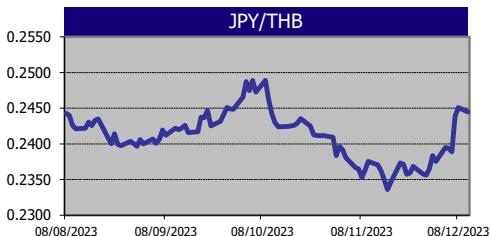
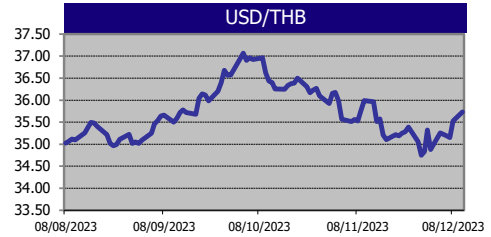
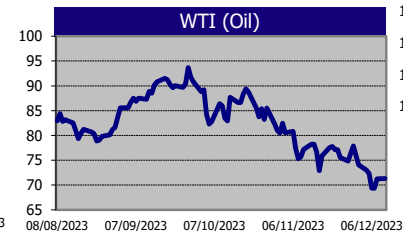
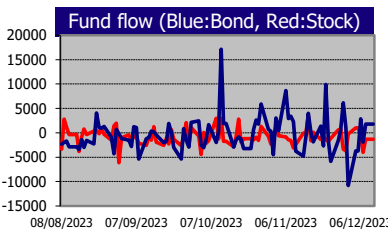
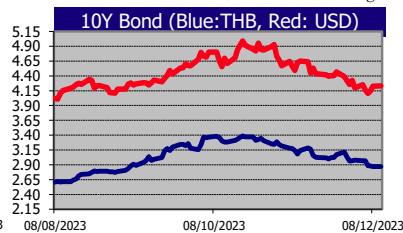
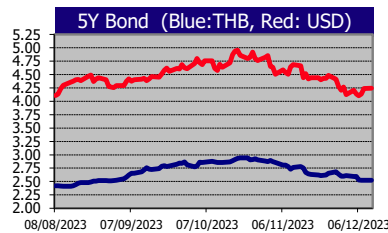
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,380.99	0.00
NIKKEI (JP)	32,791.80	483.94
DOW (US)	36,404.93	157.06
S&P500 (US)	4,622.44	18.07
SHCOMP (CN)	2,991.44	21.88
DAX(GER)	16,794.43	35.21

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,304)	0.0
Bond net flow	1,792	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバツ

・8日(金)のドルバツは上昇。35バツ台前半で取引を開始すると、バンコク時間午後、タイの来年の賃金について最低賃金を330-370バツに引き上げる(上昇率2.4%)意向であることが伝わった場面では35バツ台後半付近まで上昇する場面を見せるも、直ぐに水準を戻し35バツ台前半で海外時間へ。注目された米11月雇用統計では非農業部門雇用者数、失業率、平均時給ともに市場予想対比良好な結果であることが確認され、ドル買い優勢の展開となると、ドルバツは再び35バツ台前半まで上昇。そのまま同水準で週末の取引を終えた。タイ休日となった昨日のドルバツは上昇。前週末の米11月雇用統計の結果や、9日に発表された中国11月CPIが市場予想以上に鈍化していたこと等を背景に、早々に35バツ台後半付近まで上昇すると、その後も米金利の上昇を横目に底堅い推移が継続し、そのまま35.73レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・8日(金)のドル円は上昇。144円台前半で取引を開始すると、日銀のマイナス金利早期解除観測が台頭する中、142円台後半付近まで急落。下落一服後は徐々に水準を戻しながら海外時間に渡り、強い米11月雇用統計を受け一時145円台前半まで上昇。その後失速し143円台後半を付ける等荒い値動きとなった。終盤にかけては米金利が高水準での推移を見せる中、145円ちょうど付近まで戻し、同水準で週末の取引を終えた。週明け、昨日のドル円は上昇。145円台前半でスタートし、前週末の勢いを引き継ぐ格好で底堅く推移すると、バンコク時間午後には日本の金融政策について「日銀はマイナス金利やYCCの撤廃等を急ぐ必要はないとの認識」とのヘッドラインに146円台前半まで上昇。そのまま同水準での推移が続き、146.16レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

12月も半ばを迎えようとし、今年もいよいよ終わりが近づいているが、マーケットは今週・来週と主要中銀の会合や重要経済指標の発表が集中しており、今年最後のヤマ場を迎えている。米国については本日発表予定の11月CPIをはじめ、明日(バンコク時間 14日 2:00 am)にはFOMCの結果公表を控えており、来年の同国金融政策運営についてのヒントを探ることとなることになる。そして、来週19日(火)には、足もと注目度が急激に高まっている日銀金融政策決定会合の結果公表が予定されている。最近の同会合では決定内容が事前に報道されるケースが目立っており、関連するヘッドラインには警戒が必要となろう。その他、今週末には中国主要経済指標の発表も予定されている。いずれも内容次第では年末のフローも相俟って相応の値幅を伴った推移も想定されるところであり、年末の手当については早めの対応を心がけておきたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.